

平成26年度

練馬区立光が丘第八小学校

【 理科 】

	指導の配慮点 (授業規律・発問・板書・個別指導・ノート指導など)	観点別の授業改善の視点			
		関心・意欲・態度を 向上させるための手だて	科学的な思考・表現を 向上させるための手だて	技能を 向上させるための手だて	知識・理解を 向上させるための手だて
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイムで授業が開始できるように、児童に繰り返し指導を行う。</li> <li>・子どもの興味を引く、日常生活と結びつけた導入を行う。</li> <li>・観察や実験の概要を説明し、目的を把握させる。</li> <li>・既習事項と関連させたり、必要な予備知識を補ったりして、科学的な視点から実験結果の予想を立てさせる。</li> <li>・ノートやワークシートに予想とその理由について、児童なりの表現で記述させる。</li> <li>・実験器具の正しい使い方について周知する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な話題から導入を行う。</li> <li>・教材の提示の仕方を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が予想を立てる際に、これまでの日常生活や学習内容をもとに予想を立てられるよう声かけを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器具等の安全な使用方法について徹底周知させる。</li> <li>・予想・記録・結果・考察が記入できるノートの書き方の指導やワークシートを用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までに学習した内容を確認する。</li> <li>・スモールステップで知識が積み重なるよう、前時までの学習を生かした観察や実験を用いる。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験器具、記録用紙などを机の適切な位置に配置させ、準備が全て整ってから実験を開始させる。</li> <li>・実験は、グループ内で協力し合って進めさせ、グループの全員が進行状況を把握できるようにさせる。</li> <li>・実験器具が安全に使用されていることを確認するとともに、児童にも常に安全を意識させる。</li> <li>・途中で気が付いたことなどをメモさせる。</li> <li>・正しい方法で実験をして、結果が適切に得られたかどうか確認させる。</li> <li>・記録やメモをもとに、実験結果から分かったことを考えさせる。</li> <li>・用いた実験用具、メモ、結果、考察をきちんと整理して記入させる。</li> <li>・使用した用具を適切に片付けさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に器具を扱えるように日頃から指導し、安心して実験に臨めるようにしておく。</li> <li>・特定の児童ではなく、全員が実験に参加できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験の結果が適切に得られるように、進められているか確認する。</li> <li>・ノートやワークシートの記入から、科学的な思考が適切に進められているかを確認する。</li> <li>・結果からどのようなことがわかるかを考えながら実験を進めさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に実験を行っているか確認する。</li> <li>・正しい手順によって実験が実施できているか確認する。</li> <li>・全員が実験に参加できるように、用具の数やグループの人数などを工夫する。</li> <li>・実験中にも、記録したり考えをまとめたりという作業ができるように活動させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科の用語を適切に用いながら記録を行わせる。</li> <li>・実験からわかったことを短い言葉や文章でまとめられるようにする。</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果と考察について発表させ、分かったことを話し合わせる。</li> <li>・個々の観察や実験から分かったことを確認する。</li> <li>・一連の観察や実験から分かったことを確認する。</li> <li>・本時の学習で分かったことを、文章の形でまとめて、伝え合う。</li> <li>・得られた知識についての日常生活の例などを示す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく参加できたか自己評価させる。</li> <li>・理科的な考え方を他の教科や日常生活に生かせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果からどのようなことがわかるかを考察させる。</li> <li>・実験・観察を行うことによって科学的なものの見方・知識が深まることを知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表やイラストなどを用いて結果を見やすくまとめさせる。</li> <li>・正しい手順や方法によって実験ができたかを自己評価させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験の結果を科学的な知識として確立させる。</li> <li>・なぜそうなるのか説明できるようにする。</li> <li>・漠然とした理解ではなく、一人ひとりが短文で説明できるようにする。</li> </ul>